



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年7月31日

上場会社名 有機合成薬品工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4531 URL <https://www.yuki-gosei.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長執行役員(氏名) 松本 清一郎
 問合せ先責任者(役職名) 取締役上席執行役員(氏名) 石川 大洋 TEL 03-3664-3980
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	3,995	22.4	136	△55.8	127	△61.2	96	△66.2
2025年3月期第1四半期	3,263	11.0	308	0.0	329	△1.1	284	22.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	4.46	—
2025年3月期第1四半期	13.03	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	27,347	13,030	47.6
2025年3月期	26,871	13,106	48.8

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 13,030百万円 2025年3月期 13,106百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	9.00	9.00
2026年3月期	—				
2026年3月期(予想)		0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,300	1.1	850	△30.1	800	△29.8	600	△33.1	27.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	21,974,000株	2025年3月期	21,974,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	431,185株	2025年3月期	431,105株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	21,542,868株	2025年3月期1Q	21,823,195株

- ※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想等の将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、企業業績と雇用・所得の改善により緩やかに回復しましたが、実質賃金の伸び悩みで個人消費は力強さを欠きました。また、地政学的リスクの高止まりによりサプライチェーンや原材料調達に不確実性をもたらしており、米国の通商政策や各国政策、為替変動も経済の先行き不透明感を強めています。

化学工業におきましては、AIに関連する材料分野の需要は堅調なものの、原材料価格・物流コスト・エネルギーコストの高騰が収益を圧迫しており、経営環境については引き続き動向を注視する必要があると認識しています。

こうした状況下、当社は外部環境の変化に迅速かつ的確に対応するため、中期経営計画にて効果的な経営目標を定め、重要課題を克服・解決しながら、持続可能な社会の実現に取り組んでおります。

当第1四半期累計期間の業績状況といたしましては、売上高は前年同四半期比22.4%増の3,995百万円となりましたが、売上原価率の上昇並びに販売費及び一般管理費の増加に伴い、営業利益は前年同四半期比55.8%減の136百万円、経常利益は前年同四半期比61.2%減の127百万円となりました。四半期純利益は、前年同四半期比66.2%減の96百万円となりました。

製品区分ごとの販売の状況は次のとおりであります。

(単位：百万円)

製品区分	2025年3月期第1四半期累計期間				2026年3月期第1四半期累計期間			
	国内	輸出	合計	構成比(%)	国内	輸出	合計	構成比(%)
アミノ酸関係	407	990	1,397	42.8	250	955	1,206	30.2
化成品関係	749	215	965	29.6	718	776	1,494	37.4
医薬品関係	643	257	900	27.6	494	800	1,294	32.4
合計	1,800	1,463	3,263	100.0	1,463	2,532	3,995	100.0
構成比(%)	55.2	44.8	100.0		36.7	63.3	100.0	

(注)金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(アミノ酸関係)

工業用途及び医薬用途のアミノ酸の販売が減少したことから、売上高は1,206百万円と、前年同四半期に比べ191百万円(13.7%)の減収となりました。

(化成品関係)

高分子材料の販売が好調であったことから、売上高は1,494百万円と、前年同四半期に比べ528百万円(54.8%)の増収となりました。

(医薬品関係)

原薬および原薬中間体の販売が好調であったことから、売上高は1,294百万円と、前年同四半期に比べ394百万円(43.8%)の増収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

財政状態の分析

当第1四半期会計期間末における各貸借対照表項目の増減要因は、次のとおりであります。

(流動資産)

当第1四半期会計期間末の流動資産は、前事業年度末から105百万円増加し、12,611百万円となりました。これは主に、現金及び預金、原材料、その他の増加と、受取手形及び売掛金、製品の減少によるものであります。

(固定資産)

当第1四半期会計期間末の固定資産は、前事業年度末から371百万円増加し、14,736百万円となりました。これは主に、建物、機械及び装置の増加と、建設仮勘定の減少によるものであります。

(流動負債)

当第1四半期会計期間末の流動負債は、前事業年度末から125百万円減少し、7,803百万円となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金、設備関係電子記録債務の増加と、支払手形及び買掛金、電子記録債務、未払法人税の減少によるものであります。

(固定負債)

当第1四半期会計期間末の固定負債は、前事業年度末から677百万円増加し、6,513百万円となりました。これは主に、長期借入金の増加によるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末から75百万円減少し、13,030百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金の増加と、利益剰余金の減少によるものであります。

(3) 業績予想等の将来予測情報に関する説明

現時点における当社の2026年3月期通期の業績予想につきましては、2025年5月15日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	973	1,051
受取手形及び売掛金	3,779	3,574
製品	5,538	5,390
仕掛品	250	212
原材料	1,881	1,937
その他	82	444
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	12,506	12,611
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,130	3,304
機械及び装置（純額）	2,901	4,189
土地	3,110	3,110
建設仮勘定	2,203	140
その他（純額）	1,637	1,650
有形固定資産合計	11,982	12,394
無形固定資産	137	123
投資その他の資産		
投資有価証券	2,047	2,080
その他	197	137
投資その他の資産合計	2,245	2,218
固定資産合計	14,365	14,736
資産合計	26,871	27,347
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,361	2,190
電子記録債務	349	212
短期借入金	3,600	3,600
1年内返済予定の長期借入金	612	822
未払法人税等	153	63
賞与引当金	154	82
設備関係電子記録債務	69	131
その他	627	700
流動負債合計	7,928	7,803
固定負債		
長期借入金	3,943	4,634
再評価に係る繰延税金負債	618	618
退職給付引当金	1,089	1,083
資産除去債務	13	13
その他	171	163
固定負債合計	5,836	6,513
負債合計	13,765	14,317

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,471	3,471
資本剰余金	3,250	3,250
利益剰余金	5,449	5,351
自己株式	△124	△124
株主資本合計	12,046	11,948
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	909	931
繰延ヘッジ損益	0	△0
土地再評価差額金	150	150
評価・換算差額等合計	1,059	1,082
純資産合計	13,106	13,030
負債純資産合計	26,871	27,347

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)
売上高	3,263	3,995
売上原価	2,477	3,246
売上総利益	786	749
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	98	130
賞与引当金繰入額	27	17
研究開発費	101	181
その他	250	282
販売費及び一般管理費合計	478	612
営業利益	308	136
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	21	26
為替差益	11	—
雑収入	4	2
営業外収益合計	38	29
営業外費用		
支払利息	15	33
雑損失	2	4
営業外費用合計	17	37
経常利益	329	127
特別利益		
受取保険金	65	—
特別利益合計	65	—
特別損失		
固定資産除却損	38	20
特別損失合計	38	20
税引前四半期純利益	355	107
法人税等	71	11
四半期純利益	284	96

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合には、法定実効税率を使用しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

当社はファインケミカル事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

当社はファインケミカル事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	247百万円	324百万円